



研修旅行代金(1名):

¥580,000

期間:

2011年8月1日(月)~8月31日(水) 29泊31日

対象語学レベル:

初級~上級 英語

募集人数:

約30名(最少催行人数25名)

プログラムの特徴

プログラムについて

このプログラムは、シェフィールド大学の英語教育センター(ELTC: English Language Teaching Centre)によって明治大学の学生のために特別に組まれたプログラムです。

最大の特徴は25日間のホームステイで、イギリス人家族の一員としてイギリス文化を身近に体験する機会があることです。また、語学授業のほかにグループ単位のプロジェクトワークが予定されており、チームで協力をしながらイギリス文化についてリサーチワークを行い、最終発表をおこないます。

授業について

授業は英語の授業とレクチャートーク(講義形式の授業)、そして自分たちでテーマを選択するプロジェクトワークによって構成されています。講義形式の授業だけではなく、学んだ英語力を活かし、情報収集をしながらプロジェクトワークを進めるといふシェフィールド大学独自のプログラムとなっています。

■**英語授業:** 英語の授業は能力別となっており、経験豊富な教員が担当します。イギリス文化をテーマに、リーディングやライティング、発音まで、総合的な英語を学びます。

■**レクチャートーク:** イギリスの社会、歴史に関する講義を受け、その後質疑応答をするセッションが組まれています。授業を通して、イギリス人の価値観や文化を学ぶことができます。

■**プロジェクトワーク:** 3~4人のグループでイギリスの歴史、政治、スポーツ、音楽といったテーマを選び、自分達で情報を収集しながらプレゼンテーションの形にして最終日にリサーチワークの成果を発表します。プロジェクトワークでは、英語力だけではなく、自ら学び、情報収集していく能力や協力関係を築く力を養うことを目指します。

課外活動

ヨーク日帰り旅行、映画「プライドと偏見」の撮影が行われたチャッツワース・デボンシャー公爵の邸宅・庭園やサッカー観戦などの課外活動を予定しています。

語学研修終了後は自由研修としてロンドンで3泊の研修旅行が用意されています。

シェフィールド大学について

シェフィールド大学(The University of Sheffield)は、大学関係者から4人のノーベル賞受賞者を始め、国際社会をリードする優れた人材を輩出しているイギリスでも屈指の総合大学です。1828年創立の医科大学を母体としており、総合学生数は23,000人(うち留学生3,000人)です。また、ヨーロッパに於ける日本研究のパイオニアでもあり、東アジア学科には1960年代から日本研究センターが設置されています。

プログラム詳細

研修期間: 2011年8月1日(月)~8月31日(水)

研修費(概算): ¥580,000

募集人数: 約30名(最少催行人数25名)

宿泊先:

シェフィールド大学指定の学生寮(一人部屋)に到着後1泊、その後はシェフィールド大学選定のホームステイ。3泊のロンドン研修ツアーではホテルに宿泊。

食事:

滞在中、朝食・夕食はそれぞれ寮、ホストファミリー宅で提供されます。研修中の昼食、ロンドンでの食事(昼食、夕食)は各自負担となります。

単位認定対象科目: 共通 英会話 I・II・III(集中講座)

参考 URL:

- Sheffield University: <http://www.shef.ac.uk>
- ELTC International Summer School: <http://www.shef.ac.uk/eltc/courses/summerschool>
- Summer School Social Events: <http://www.shef.ac.uk/eltc/courses/summerschool/social.html>

(A) 上記費用に含まれるもの

- 語学研修費全般(講師、教科書、教材)
- 施設使用料(図書館、コンピューター施設等)
- 滞在費(学生寮滞在費/ホームステイ費)
- 予定されている課外活動費
- 食費(朝食、夕食はホストファミリー宅で提供)
- 航空運賃(成田空港使用料、海外航空税、燃油加算税を含む)
- 成田出発サポート
- 現地空港サポート、送迎
- ロンドンでの自由研修中のホテル宿泊費(朝食付)

(B) 費用に含まれないもの

- 語学研修中の昼食費
- ロンドンでの昼食、夕食とオプションツアー代金
- 自宅⇄成田の交通費
- 海外旅行保険
- 現地での交通費、その他の雑費



研修旅行代金(1名):

¥650,000

期間:

2011年8月8日(月)~9月8日(木) 30泊32日

対象語学レベル:

中級~上級 英語

募集人数:

約48名(最少催行人数48名)

プログラムの特徴

プログラムについて

Pembroke(ペンブルック)カレッジの国際プログラム部門の主催で、Corpus Christi(コーパス・クリスティ)カレッジにて開催される、明治大学の学生のためのプログラムです。ケンブリッジの教授陣によるアカデミックな授業を受けることのできる貴重なプログラムで、講義やセミナーの難易度は高く設定されていますが、ケンブリッジ大学の現役大学院生であるプログラムアシスタント(PA)が授業後もフォローしてくれます。

授業について

● 英語授業

1クラス約15名で、Academic EnglishとBusiness Englishを受講します。Academic EnglishではTOEFL受験にも役立つ小論文の書き方や、読解力の向上を目指します。Business Englishでは、将来グローバルな環境で活躍するためのビジネススキルを学びます。

● セミナー

語学授業以外にセミナーを1つ選択し、テーマに基づいた専門授業を1ヶ月間受講します。セミナーは講義やフィールドトリップなどで構成されており、最終的にプレゼンテーションや小論文の提出をします。

★ 2011年度は下記の3つのテーマを予定しています。

- ① "Britain and the Middle East – the seeds of conflict"
(英国と中東 - 紛争の火種)
- ② "Science at Cambridge: Past, Present and Future"
(ケンブリッジにおける科学: 過去・現在そして未来)
- ③ "Lives and Legacies: Art & Architecture in Cambridge"
(時代と伝統: ケンブリッジの芸術と建築)

課外活動

当プログラムでは、フォーマルディナーやロンドン日帰りツアーでのシェークスピア観劇など、イギリス文化を体験することのできる課外活動が用意されています。それ以外にも、PAがアクティビティーの計画をサポートしてくれますので、PAとの交流を図りながら様々な文化体験をすることが可能です。(フォーマルディナー、ロンドンの日帰りツアー以外は自己負担です)。

ケンブリッジ大学について

ケンブリッジ大学(University of Cambridge)は、13世紀に創立されて以来、世界で一番多くのノーベル賞受賞者を輩出している世界に名だたる名門校です。31のカレッジ(学寮)に学生や研究者が所属しており、各カレッジ間でのスポーツ、文化活動により、分野を超えた交流を図っています。

- ※ ケンブリッジ大学夏期海外語学研修と同時期に、法学部と合同でイギリス法を学ぶ法学研修("An Introduction to English Law")を実施します。法学研修は法学部の学生優先ですが、他学部からも応募が可能です。申し込み方法が異なるため、詳しくは法学部事務室へお問い合わせください。



プログラム詳細

研修期間: 2011年8月8日(月)~9月8日(木)

研修費(概算): ¥650,000

募集人数: 約48名(最少催行人数48名)

宿泊先: ケンブリッジ大学コーパス・クリスティ学生寮
<http://www.corpus.cam.ac.uk/about-corpus>

食事:

コーパス・クリスティのカフェテリアで使用できるミールカード
£100が支給されます(払戻不可)。それ以外は各自負担です。

単位認定対象科目: 共通 英会話Ⅱ・Ⅲ(集中講座)

その他:

法学研修は語学研修と申し込み方法や選考方法が異なるため、
[詳しくは法学部事務室へお問い合わせください。](#)

参考 URL:

- University of Cambridge: <http://www.cam.ac.uk>
- International Summer School:
<http://www.ice.cam.ac.uk/courses/summer-schools>
- Student Life:
<http://www.ice.cam.ac.uk/courses/summer-schools/student-life>

(A) 上記費用に含まれるもの

- 語学研修費全般(講師、教科書、教材)
- 施設使用料(図書館、コンピューター施設等)
- 学生寮滞在費
- 予定されている課外活動費
- 部屋のインターネット使用料
- £100分のミールカード、フォーマルディナー1回
- 航空運賃(成田空港使用料、海外航空税、燃油加算税を含む)
- 成田出発サポート
- 現地空港サポート、送迎

(B) 費用に含まれないもの

- ミールカード£100分を超える食費
- ロンドン日帰りツアー以外の課外活動費
- 自宅⇄成田の交通費
- 海外旅行保険
- 現地での交通費、その他の雑費



研修旅行代金(1名):

¥640,000

期間:

2011年7月31日(日)~8月28日(日) 27泊29日

対象語学レベル:

初級~上級 英語

募集人数:

約45名(最少催行人数15名)

プログラムの特徴

プログラムについて

英語教育で多くの実績を持つヨーク大学付属の語学研修所(YUELI: York University English Language Institute)が提供する明治大学の学生のために特別に組まれたプログラムです。

プログラム全体を通して、日本とカナダの文化比較がテーマとなっており、カナダの文化や両国の違いの背景を、英語を通して学び・体験します。

授業について

ヨーク大学での授業は、能力別の英語授業(午前)とセミナー(午後)の二部構成となっています。英語授業ではカナダ文化をテーマに、グループワークやディスカッションを取り入れながらの体験型授業です。講師は日本人の英語教育を豊富に経験していますので、初めて海外で学ぶ学生も安心して楽しく授業に参加できます。

午後はヨーク大学の教員やカナダ人識者をゲストスピーカーに迎え、カナダに関する講演やパネルディスカッションを週2回予定しています。セミナーは明治の学生だけでなく、YUELIの語学研修に参加している他国の学生と一緒に受講しますので、英語を使いながら異文化交流を図るチャンスも用意されています。また、授業内容について、カンパセーション・パートナー(カナダ人学生のアシスタント)が皆さんの勉強をサポートします。

課外活動

カナダやトロントの生活・文化を学びながら、新しい友人を多く作り、素晴らしい経験をしてもらうことをプログラム全体の目的としているため、大自然の中でのキャンプなど、さまざまな課外活動が予定されています。

ナイアガラの滝の観光、国立公園のアルゴンキンパークでのキャンプ、オンタリオ湖のポートクルーズ等、カナダを満喫できる4週間となっています。

ヨーク大学について

ヨーク大学(York University)は、1959年に創立され、1965年に独立した比較的歴史の新しい州立大学です。広大なキャンパスで約5万人の学生が学んでおり、カナダでも第3番目の規模を誇ります。トロントの都会的な環境の中で、地域社会の価値観や多様性を重視した授業が受けられます。

※ ヨーク大学夏期海外語学研修と同時期に、商学部と合同で「ヨーク大学プレ MBA プログラム」を実施します。プレ MBA プログラムは商学部の学生優先ですが、他学部からも応募が可能です。申し込み方法が異なるため、詳しくは商学部事務室へお問い合わせください。

プログラム詳細

研修期間: 2011年7月31日(日)~8月28日(日)

研修費(概算): ¥640,000

募集人数: 約45名(最少催行人数15名)

宿泊先: ヨーク大学指定の寮

<http://www.yorku.ca/stuhouse/undergrad/pondroad.htm>

食事: なし

学内数箇所にカフェテリア、Tom Horton's(ドーナツ、ファーストフード)があります。夕食は自己負担となりますが、トロント市街ではカナダ独特の多国籍料理を楽しむことができます(寮のキッチンを利用できません)。

単位認定対象科目: 共通 英会話 I・II・III(集中講座)

その他:

「ヨーク大学プレ MBA プログラム」は語学研修とは申し込み方法や選考方法が異なるため、詳しくは商学部事務室へお問い合わせください。

参考 URL:

- York University: <http://www.yorku.ca/web/index.htm>
- YUELI (York University English Language Institute): <http://www.yueli.yorku.ca/>
- Summer Language Program: <http://www.yueli.yorku.ca/programs/slp.php>

(A) 上記費用に含まれるもの

- 語学研修費全般(講師、教科書、教材)
- 施設使用料(図書館、コンピューター施設等)
- 学生寮滞在費
- 予定されている課外活動費
- 航空運賃(成田空港使用料、海外航空税、燃油加算税を含む)
- 成田出発サポート
- 現地空港サポート、送迎

(B) 費用に含まれないもの

- 食費
- 自宅⇄成田の交通費
- 海外旅行保険
- 現地での交通費、その他の雑費



研修旅行代金(1名):

¥610,000

期間:

2011年7月31日(日)~8月26日(金) 25泊27日

対象語学レベル:

初級~上級 英語

募集人数:

約45名(最少催行人数15名)

プログラムの特徴

プログラムについて

マクマスタ大学の英語研修「ESL(English For Second Language: 第二外国語としての英語)強化プログラム」は、英語での表現力を高めるために、会話力・文章力・読解力など幅広く活用できる英語が身につけられるよう、明治大学の学生のために特別に組まれています。また、課外活動での異文化体験を通して、英語を活用する場面も豊富に用意されています。

授業について

午前の授業では、経験豊富な ESL インストラクターによるディスカッション、課題、プロジェクトやグループワーク等、クラスの状態に合わせてながら3時間の集中プログラムが実施されます。

午後はマクマスタ大学のティーチング・アシスタント(TA)による2.5時間のチュートリアルで、午前中の授業の理解を深めるなど、英語力向上に向けたセッションが予定されています。

また、マクマスタ大学で英語を学ぶ留学生向けの「イブニングクラス」に、明治大学の学生は特別に参加が認められています。英語力向上にはもちろん、他国の学生との交流にもなる良い機会ですので、参加してみたいかがでしょうか。

課外活動

当プログラムでは北米文化を体験できる課外活動が豊富に用意されています。ナイアガラの滝ツアーやワイナリーツアー、CNタワー、メジャーリーグ観戦、トロントへの日帰りツアーなどを週末に予定しています。

また、自由研修として、プログラムの最後にはアメリカ・ニューヨークで3泊の研修旅行も用意されています。研修で身につけた英語力を活かしながらニューヨークでの観光を楽しめます。

マクマスタ大学について

マクマスタ大学(McMaster University)は、1887年に創立されたカナダでも伝統ある大学の一つです。学生数は約19,000人で、36万坪の落ち着いた雰囲気のある敷地内には、寮、図書館、博物館、野外劇場、4つのカフェテリア、7つのコンピュータ室、フィットネスセンターがあり、語学研修参加者も自由に利用することができます。



プログラム詳細

研修期間: 2011年7月31日(日)~8月26日(金)

募集人数: 約45名(最少催行人数15名)

宿泊先: マクマスタ大学指定の寮

http://housing.mcmaster.ca/Residence_Admissions/Buildings/marykeyes.html

(ニューヨークでの研修旅行はホテル宿泊)

食事:

カナダ\$150分のミールカードが支給されます(払戻不可)。校内のメインカフェテリア「La Piazza」では多国籍の食事ができるほか、校内に数箇所あるコーヒーショップも利用できます(また、寮のキッチンが利用できます)。

単位認定対象科目: 共通 英会話 I・II・III(集中講座)

参考 URL:

- McMaster University: <http://www.mcmaster.ca/>
- Summer 2011 ESL Program: <http://www.mcmaster.ca/oia/summeresl.htm>

研修費(概算): ¥610,000

(A) 上記費用に含まれるもの

- 語学研修費全般(講師、教科書、教材)
- 施設使用料(図書館、コンピューター施設等)
- 学生寮滞在費
- 予定されている課外活動費
- 約C\$150分のミールカード
- 航空運賃(成田空港使用料、海外航空税、燃油加算税を含む)
- 成田出発サポート
- 現地空港サポート、送迎
- ニューヨーク研修旅行でのホテル宿泊費(朝食付)

(B) 費用に含まれないもの

- ニューヨークでの食費(昼食・夕食)
- ニューヨークでのオプションツアー代金
- 約C\$150分のミールカードを超える食費
- 自宅⇄成田の交通費
- 海外旅行保険
- 現地での交通費、その他の雑費